

第26回大会 自由論題報告者募集と第26期第2回幹事会議事録

1. 日本労働社会学会 第26回大会 自由論題報告者募集

日本労働社会学会会員各位

2014年6月11日

日本労働社会学会第26回大会が、2014年10月24日（金）～26日（日）の日程で、駒沢大学（東京）にて開催されます。大会二日目の10月25日（土）に自由論題報告を行います。以下の日程にて募集いたしますので奮ってご応募下さい。

・7月31日（木）自由論題報告エントリー締め切り

応募者は、①氏名、②所属、③報告タイトル、④内容の簡単な紹介（100字程度）を下記メールアドレスまでお送り下さい。

戸室健作（山形大学） tomuro.kensaku@cocoa.plala.or.jp

・9月20日（土）要旨の提出締め切り

報告タイトル、氏名、所属、要旨（文章、適宜小見出しを付けてください）を、ワードファイルA4の1頁（ポイントは標準の10.5、余白も標準の上35ミリ／左右下30ミリを原則）にまとめ、上記のメールアドレスまでお送り下さい。

なお大会日程は以下の予定です。

10月24日（金）工場見学（場所未定）

10月25日（土）自由論題報告

10月26日（日）シンポジウム：若者の就労と労働社会の行方

正規雇用 今野晴貴（会員 一橋大学大学院博士課程、POSSE代表）

非正規雇用 伊藤大一（会員 大阪経済大学）

運動 山崎憲（非会員、JILPT）

政策 阿部誠（会員、大分大学）

コメント 木本喜美子（会員 一橋大学）

研究活動委員会 大重光太郎、戸室健作

2. 日本労働社会学会第26期第2回幹事会議事録

2014年3月1日@専修大学

出席者：橋本、中川、鷺谷、園田、大重、小川、清山、村尾、戸室、吉田

1. 第26回大会の準備

大会については教室確保等、順調に準備が進んでいるとの報告が大会幹事校からあった旨、代表幹事より発言があった。

工場見学については日産自動車横浜工場という案が事務局長より出され、同工場に申し込むことになった。

2. 委員会・担当業務報告

(1) 『年報』編集委員会

編集委員長欠席のため13年度第24号が発刊・配布され、14年度第25号の原稿募集が開始されているとの報告が書面でなされた。

(2) 『ジャーナル』編集委員会

編集委員長より、次号の編集については順調に進んでいるが、当初PDFをアップする予定であったJ-STAGEでは最近審査が厳しくなっており、採択されるかどうか不明であること、また無事J-STAGEのサーバーが使えることになったとしても、早くとも5月に降になるとの報告がなされた。したがって当分の間は学会のホームページサーバー上

で公開することとなった。

なお、過去のジャーナルおよび年報の電子化について話し合わせ、ジャーナルについては投稿規定において著作権が学会となっているが、それがいつからからのかを確認すること、および年報については投稿規定に著作権を学会とする規定を新たに設けることが認められた。次回の幹事会で決め、次回総会で周知することとなった。

(3) 研究活動委員会

大会のテーマは「若者の就労と労働社会の行方」とすることとし、研究活動委員会がシンポジスト候補者を提案し、幹事から何人かの候補者の追加がなされた。今後、研究活動委員会が候補者の順位付けを行い、メールで幹事会に了承を得たうえで、候補者に問合せることとなった。

なお、一般参加者を認めることができるかどうかについては、大会校にまだ問い合わせせてなく、次回以降に持ち越された。

(4) 社会学系コンソーシアム

1月26日に理事会とシンポジウムが行われた。橋本代表幹事が理事に再選された。今年度で橋本氏は代表幹事の任期をむかえるが、任期後は同コンソーシアム担当となった新たな労働社会学会会員と理事を交代することになる。

なお世界社会学会の大会に英語の論文集をCDもしくはDVDで発行することになっており、その資金は社会学会が出すことになっていたが、出なくなった。そのため他の学会からその費用を募ることになる可能性があることが報告された。

(5) 社会政策関連学会協議会

清山担当幹事が同協議会のシンポジウムで発表した「女性研究者の仕事と家庭の両立をめぐる問題と支援策」の要旨をアップされているので学会でもメール等で配信するよう同協議会から要請があった。

(6) 会計報告

担当者が欠席のため文書にて以下のことが報告された。

(a) 14年度の会費納入依頼と名簿の発送が完了

(b) この間の主な支出は『年報』の発行・発送費用の支払い58万円。

(c) 学会誌の在庫管理は永久保存版として代表幹事と事務局で5冊保管。1冊は裁断してPDF化する。また直近の3年間分については会員の発送後、残部50部を保管し、26期新入会員より直近3年分の学会誌を送付する。これ以外のは処分する。

3. 事務局より

(1) 学会誌論文の自著転載にうちて

井草会員より申し出があり、幹事会で承認。今後は事務局段階で承認してよいということになった。

(2) 議事録作成・送付の手順について

議事録の作成手順についての確認が事務局よりなされた。

事務局長が議事次第を作成→幹事会后、副事務局長が議事録の原案作成→事務局長に送付→事務局長が議事録を確定し、幹事会用の議事録を作成。幹事に議事録の校正を依頼し送付。→確定したら代表幹事が、個人情報等を削除した会員向け公開用議事録を作成→事務局長が『通信』に掲載、Web担当者がWeb上で公開

(3) 日本学術振興会より

第11回日本学術振興会受賞候補者の推薦依頼が学会に届いた。学会賞受賞者に意向を問い合わせ、書類作成等の協力を得られるのであれば、学会として機関推薦することとした。その他の会員については応募があることを通知することとなった。

4. 会員異動

会員移動に関連して、シニア会員、学生会員、常勤職にない会員に対する会費減免について、学会の財政状況をみながら検討することとした。

(1) 退会

北島滋

(2) 入会

小山泰明（上智大学大学院博士前期）

三家本里美（一橋大学大学院博士後期）

以上

★日本労働社会学会事務局（第26期）★

〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 拓殖大学政経学部

中川 功 (なかがわ いさお) 研究室気付
TEL/ FAX: 03-3947-9174
E-mail: laborsociology1988@gmail.com 学会HP: <http://www.jals.jp/>

(学会ホームページがリニューアルされました。気が付いた点などお知らせください。)
